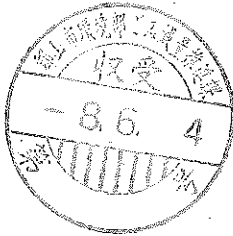


（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和8年6月4日

郡山市長 椎根 健雄殿



提出者

住 所 宮城県仙台市青葉区中央四丁目6番1号

氏 名 西松建設株式会社 北日本支社

執行役員支社長 鷹野 文英

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 022-261-8166

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	西松建設株式会社 北日本支社
事業場の所在地	宮城県仙台市青葉区中央四丁目6番1号(郡山市事業場分)
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	D建設業 06総合工事業
②事業の規模	354億3739万円（前年度の完成工事高 北日本支社）
③従業員数	288名（北日本支社）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排 出 量	t	t
	（これまでに実施した取組） LED照明使用による仮設照明設備の長寿化 搬入材の簡易梱包の徹底による廃棄物量の削減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排 出 量	t	t
	（今後実施する予定の取組） BIMの活用による干渉部材発生抑制 スマートコンストラクション対応重機を使用し採掘土量を削減 工法の変更による廃棄物の削減 木製型枠の低減		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類の分別回収及び中間処理施設排出による再資源化の促進 分別の徹底（分別ヤードの整備、関係者への分別の啓発） 特に混合廃棄物は可能な限り分別を行う
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 関係者への分別の啓発の継続実施

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量し た 産業廃棄物の量	— t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量す る 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生利用業者への処理委託		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用業者への処理委託 可能な限り、優良認定処理業者及び認定熱回収業者に委託		
※事務処理欄			

別添1 処理工程図

がれき類

再生処理業者へ委託→再生砕石として再資源化
中間処理→処理業者へ委託

ガラスくず陶磁器くず

再生処理業者へ委託→再生ガラス材として再資源化
中間処理→処理業者へ委託

廃プラスチック類

再生処理業者へ委託→原料として再資源化
中間処理→処理業者へ委託

金属くず

再生処理業者へ委託→再生金属として再資源化
中間処理→処理業者へ委託

建築汚泥

中間処理→処理業者へ委託

紙くず

再生処理業者へ委託→燃料として再資源化
中間処理→処理業者へ委託

木くず

再生処理業者へ委託→チップとして再資源化
中間処理→処理業者へ委託

廃石膏ボード

再生処理業者へ委託→再資源化として処理
中間処理→処理業者へ委託

混合（管理型）

中間処理→処理業者へ委託

廃石綿

最終処分業者へ委託

繊維くず

中間処理→処理業者へ委託

混合（安定型）

中間処理→処理業者へ委託

廃アルカリ

中間処理→処理業者へ委託

廃酸

中間処理→処理業者へ委託

現状：前年度(令和7年度)実績量
計画：今年度(令和8年度)計画量(目標)

單位:下